



会報

シルバー かんら

第7号

発行日 2022年12月15日

発行者 一般社団法人

甘楽町シルバー人材センター

理事長 落合伸夫

〒370-2202

群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡684-1

TEL 0274-74-3475 FAX 0274-74-3750



秋畠林道芳の元線を進んでいくと、急に開けたところへ出る。約3ヘクタールの草原の水源の森だ。茂ったススキを手際よく刈っていく。

一息ついて
浅間山を望む。

会員の拡大と安全就業を

定時総会を開催

5月30日、令和4年度定時総会が、甘楽町図書館「ら・ら・かんら」で開催されました。新型コロ

ナウイルス感染症の収束には至らず、感染症対策を十分に行い、開

催することができます。総会は、提出議案すべて可決されました。

令和3年度事業報告では、会員数131名で前年度比12名の減、契約金額では約8,058万円で389万円程減額となりました。コロナ禍で、事業所活動の低下が影響してコロナ前までの復活はなかなか困難な状況が続いているのが、契約金額の減少の主な原因だと思われます。

令和4年度事業計画では、普及啓発活動を通して会員や事業の拡大を図りつつ、就業の安全確保に努めることなどが承認され、約1億100万円の收支予算も承認されました。

会員の永年表彰(10年以上の就業)は、黒澤つるさん、園田敏江さん、佐藤辰雄さん、堀口昇さん、松井みち子さん、山田小夜子さん、加藤喬さんに贈られました。



園田さん、佐藤さん、堀口さん、松井さん、山田さん、加藤さん



そのためにも機械用具の手入れは大切で、毎月1回、日常使用している機械や器具の点検、整備をしています。器具の汚れを落としたり、グリスアップをしたり、安全で快適に使用できるよう整備を実施しています。

そのためにも機械用具の手入れは大切で、毎月1回、日常使用している機械や器具の点検、整備をしています。器具の汚れを落としたり、グリスアップをしたり、安全をを目指し安全第一の取組みをしていきます。

しかし、事故は起きないこと、起こさないことが重要で、事故0をを目指し安全第一の取組みをしていきました。



来賓

剪定作業の講習

群馬県長寿社会づくり財団の主催で、7月25日、26日の2日間、甘楽町会場で「庭木剪定」の技能講習会が、また、11月9日、10日の2日間「松剪定・生垣・竹垣講習」が、甘楽総合公園を会場に開催されました。

講師に樹木医の茂木先生を迎え、庭木の剪定の基本知識や実践、松の剪定と生垣剪定の基本と実践及び竹垣づくりを学びました。

この事業は、シルバー人材セン

ターでの就業を希望する未入会の高齢者、及び職種転換などを希望

するシルバー人材センター会員を対象とし、新たな分野で活躍する

ことに興味・自信を持つことがで

きるよう、技能講習等を実施する

ものです。



植木剪定(上)と松の剪定(下)



待つて!! インボイス制度

シルバー人材センターの会員が受け取る配分金は、請負契約に基づいて働いた対価として支払われるお金で、配分金には、内税として消費税が入っています。シルバ

ー会員は、いわゆる個人事業主として仕事をしますので、消費税納税義務者になります。しかし、課税売上額が一千万円未満の事業主は、納税義務は免除されます。

令和5年10月に、消費税において「適格請求書等保存方式（イン

ボイス制度）」が導入される予定となっています。同制度が導入されると、免税事業者であるセンターの会員は適格請求書（インボイス）を発行することができない

ことから、センターは仕入税額控除ができなくなり、新たに預かりますと、地域社会に貢献しようと努力している高齢者のやる気、生きがいを削ぎ、ひいては地域社会の活力低下をもたらすものと懸念されます。

センターにとって新たな税負担は、その影響が極めて大きく、まさに運営上の死活問題となりますので、センターの会員への配分金については、適用除外等の措置を講じて

人生100年時代を迎える、国をあげて生涯現役社会の実現が求めていた大変なことがあります。

求書等保存方式（インボイス方式）の対象から外され、現状の経理と運営の下、安定的な事業運営が可能となることを願っているところです。

準優勝
松川さん優勝
中野さん第3位
河田さん

甘楽町シルバー人材センター会員互助会（堀口昇会長・会員13名）では、第8回グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。7月29日、当日は会員及び事務所職員の総勢32人が参加しました。

ゴルフ大会を開催しました。

1名）では、第8回グラウンド・

甘楽町シルバー人材センター会員互助会（堀口昇会長・会員13名）では、第8回グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

第8回グラウンド・ゴルフ大会 & 第2回健康ボランティア —会員互助会行事—

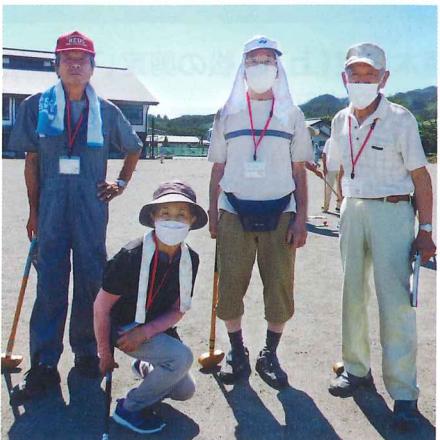
8チームに分かれ、2ゲーム

16ホールの合計打数で競われた結果、優勝は中野善彦さん、準優勝

は松川稔さん、第3位は河田秀行さんでした。ホールインワンも5打出て、飛び賞、当日賞、ブービー賞と合わせて賞が贈られました。

今大会は、シルバー人材センター事務所の前庭のグラウンドで行われ、芝のグラウンドとは感触が異なり戸惑う面もありましたが、青空の下、換気抜群の状況でグラウンドいっぱいに広がり、距離を保ちながらも和氣あいあいと交流を図りました。

恒例になつていた試合後のバーベキュー交流は感染症予防を鑑み残念ながら中止となりました。





5班で町内をウォーキング＆清掃活動

10月26日、「健康ボランティア活動」を実施しました。互助会会員と事務所職員合わせて46人が参加し、昨年に続いて2回目の実施となりました。

全員がそろいのベストを着用し「会員募集」のぼり旗を掲げ、シルバー人材センターのPRをしながら、5つのグループに分かれて、小幡地区を中心に紅葉山、八幡山、織田公公園やふれあいの丘周辺のゴミ拾いを行いました。

秋空のもとウォーキングで気持ちの良い汗を流し、有意義な時間を過ごしました。





にぎわうシルバー人材センターのテント

アンケート(回答 149人)

甘楽町民 82人、町外 67人

60歳以上 111人(町内 65人、町外 46人)

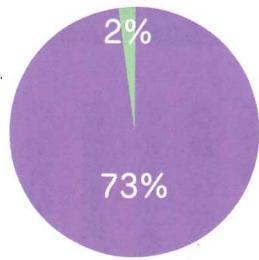
60歳未満 35人(町内 15人、町外 20人)

①シルバー人材センターを知っていますか?

②また、利用したことがありますか?

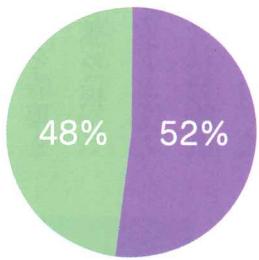
①町民のうち

■ 知っている ■ 知らない



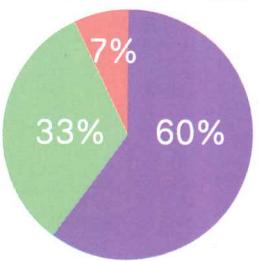
②町内60歳以上

■ センター利用なし ■ センター利用あり



②町内60歳未満

■ センター利用なし ■ 利用あり ■ センターを知らない



11月1日から3日まで、ふれあいの丘文化会館及び陸上競技場で甘楽町産業文化祭が行われました。3日の文化の日のメイン会場となつた陸上競技場には、シルバー人材センターもテントを出展し、P

R活動を実施しました。活動状況を展示したパネルや配布物品を用意して参加をしました。

産業文化祭は、新型コロナウィルス感染症の影響で中止が2年続いた結果は次のとおりです。アンケートの認知度などを聞きました。

また、今年度は感染症対策をしての結果は次のとおりです。アンケート調査を行い、シルバー人材センターにご協力いただいた方に感謝いたします。

知りますか!?

シルバー人材センター

3年ぶりの開催となりました。久しぶりのお祭り開催で大勢の人出となり、シルバー人材センターが用意したPR用品も早々底をつく

状況でした。



PR活動した会員の皆さん

ちょうどいい!!

働く時間。休みも自由。

——アンケート結果報告——

今年の4月に会員へ意識調査アンケートを行いました。

アンケートの内容は、現在の就業内容や職場環境について、また会員の普段思っていることを自由に記入してもらいました。

在籍会員のうち半数以上の78名の会員から意見を聞くことができました。

自由記入欄への意見としては、

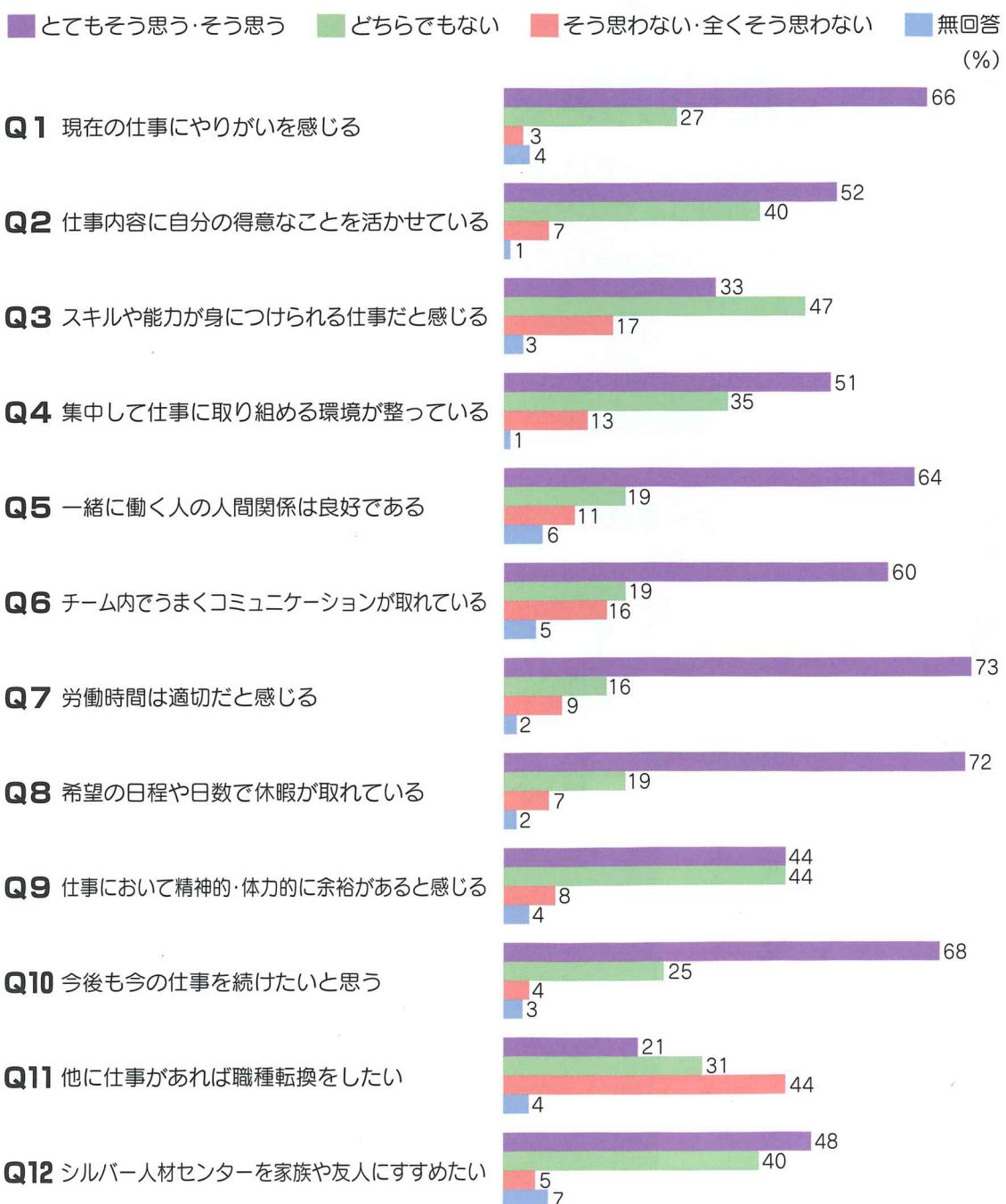
互助会活動にてパソコン教室、書道教室、ゴルフなどの開催を希望する声がありました。

また趣味について記入された会員もあり、包丁研ぎや、大工仕事など受注にも生かせそうな趣味から、ガーデニングやダンスなどのサークル内のサークル活動にもなりそうな趣味をお持ちの方もいました。

アンケートは定期的に行い、会員の生の声を聴けるよう事務局でも工夫していきたいと思います。ご協力いただいた会員の皆様ありがとうございました。

シルバーかんら

(7)





散歩を楽しむ方や文化会館、にこにこ甘樂をご利用の皆さんに和んでいただければとの思いから、今年もふれあいの丘のメインストリートにビオラの花を植えました。花は、来年5月ころまで楽しめます。機会があれば、ぜひご覧ください。

ビオラを
植えました



あなたに適した仕事がきっと見つかります!

シルバー人材センターでは、会員を募集しています。
健康維持や仲間づくりなどを目的に、仕事をとおして
地域にデビューしてみませんか？



◎ 会員になるためには…

甘楽町にお住いの60歳以上の働く意欲のある方で、シルバー人材センターの理念・目的・趣旨を理解し賛同される方。

◎ 入会希望の方は…

甘楽町シルバー人材センター事務所（小幡684-1 ☎74-3475）までご連絡ください。



ホームページも
ご覧ください。

QRコード

